

議会だより

No. **173**

2015
July



目次 CONTENTS

- ◆「壬生町税条例の改正」可決 …………… 2～3
- ◆6月定例議会で決められた概要…………… 4
- ◆常任委員会の閉会中における所管事務調査報告等 …… 5
- ◆一般質問 …………… 6～12
- ◆議案に対する賛否状況 …………… 13
- ◆その他 …………… 14



「壬生町税条例の改正」可決

平成27年度分以降に適用することとされていた原動機付自

転車、2輪車及び小型特殊自動車に係る税率について、適用

開始時期を1年間延期し、軽4輪等については、その燃費性

能に応じた「グリーン化特例（軽課）」が導入されました。

また、ふるさと納税（寄附）について、控除限度額を住民税

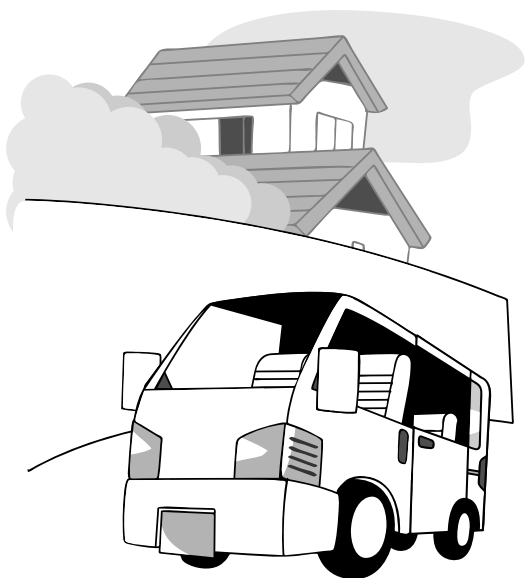
の所得割額の1割から2割に引き上げ、確定申告が必要でな

い方を対象としたワンストップ特例制度の創設を盛り込んだ

条例の改正を全会一致で可決しました。

グリーン化特例とは

軽自動車税の特例で、平成27年4月1日から平成28年3月31日までに最初の新規検査を受けた軽4輪等で、排出ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さいものについて、平成28年度分の軽自動車税の税率を軽減する特例措置です。



問 軽自動車税の予算措置は。

税務課長 平成27年度当初予算には2輪車等の増額分約430万円見込んで計上していますが、条例改正により減収となった分については、財政と協議し予算措置したいと考えています。

問 ふるさと納税では、住民税で所得税分も控除するのか。

税務課長 ワンストップ制度（確定申告が必要でない方）を利用できるのは、5自治体以内ということになっておりますが、その場合は住民税の減税は、所得税控除分も含め住民税から引くという事になります。

軽自動車税率の引き上げを1年間延期し、平成28年度から適用

◎原動機付自転車・2輪の軽自動車・2輪の小型自動車・農耕作業用自動車等の場合

車種区分		現行税率 (H27年度分)	改正後の税率 (H28年度分～)
原動機付自転車	排気量が50cc以下のもの	1,000円	2,000円
	排気量が90cc以下のもの	1,200円	2,000円
	排気量が125cc以下のもの	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
2輪の軽自動車（排気量が250cc以下のもの）		2,400円	3,600円
2輪の小型自動車（排気量が250ccを超えるもの）		4,000円	6,000円
ボート・トレーラー		2,400円	3,600円
農耕作業用自動車（トラクター・コンバイン等）		1,600円	2,400円
その他（フォークリフト等）		4,700円	5,900円

原動機付自転車・2輪の軽自動車・2輪の小型自動車・農耕作業用自動車等の税率の引き上げについては、適用開始を1年間延期し、改正後の税率は平成28年度分より適用となります。

6月定例議会

条例

介護保険料の軽減強化

4月から介護保険料が改正されましたが、所得の少ない「第1段階」が5割軽減から5・5割軽減へ拡充する条例改正を全会一致で可決しました。(月額2,400円から2,160円に減額)

おもちゃ博物館の指定管理に向けて

平成28年度から、おもちゃ博物館を指定管理にするため準備を進めています。利用料金を指定管理者の収入とする事ができる条例改正を賛成多数で可決しました。

今回の定例議会は、町長から提出された条例の改正7件、人事案件2件、補正予算3件、その他1件、議員発議意見書1件の14議案が上程され、いずれの議案も原案のとおり決まりました。

また、建設経済常任委員会における閉会中の継続調査(5頁参照)は、初日の本会議において調査結果報告がありました。

人事案件

人権擁護委員二人を増員選任

法務省の定数規程に基づき、適正に人員確保を図り2人増員し任命することに同意しました。

川崎 利夫氏 (駒東町)
早乙女美恵子氏 (至宝町)



川崎 利夫氏



早乙女 美恵子氏

平成27年度 補正予算 (平成27年6月定例会可決)

(単位：千円)

会計名等	補正額	補正後の予算	補正の主な理由
一般会計	11,358	11,491,358	ふるさと応援寄附の申し込みが当初見込みを大きく上回ることによるもの。
介護保険事業特別会計	0	2,806,662	歳入の組み替えのみとなり、介護保険料を減額し、その減額分を一般会計(国・県・町分)から繰り入れるもの。
農業集落排水事業特別会計			債務負担行為のみの補正 黒川東部地区処理施設建設工事の限度額変更

常任委員会の閉会中における所管事務調査報告

常任委員会での調査結果につきましては、6月定例議会初日、本会議において、報告いたしました。

建設経済常任委員会

農業振興について、所管課から、「新規就農者の確保」「担い手拡大」「耕作放棄地の解消と今後の対応」の各項目について説明を受け、調査いたしました。

新規就農者の確保については、青年就農給付金の給付制度があり、準備型と経営開始型の2種類があります。年齢要件は、いずれも原則45歳未満、準備型は、独立自営就農、雇用就農、親元での就農を目指し研修計画の提出等の要件があります。経営開始型は、独立自営就農、町の「人・農地プラン」に位置づけられ、生活保護などの国の事業と重複しない等が要件となっているとの説明でした。

担い手拡大については、借り手が奨励金を受けるとる担い手規模拡大推進事業があり、貸し手側では農地中間管理機構から助成金を受け取る制度があります。当事者同士が希望どおりとなることは難

しい現状があるとの説明でした。

耕作放棄地の解消では、所有者の意向に沿った担い手への斡旋実績があり、今後も強化していきたいとの説明でした。

また、法改正に伴い農地開発規制の動向や組織の変更等について、県の情報に基づき今後の対応について調整しているとの説明でした。

調査の結果、委員会として農地集積・規模拡大を図るには、将来を見据えたうえで状況を把握する必要があるとの要望をいたしました。



意見書

地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書(要旨)

提出者	細井 敬一
賛成者	榎井 聡
同	河野辺恒雄
同	鈴木 理夫
同	田村 正敏
同	坂田 昇一

全国の自治体で、人口減少問題対策として単独事業で乳幼児医療費やこども医療費助成制度の拡充に取り組む事例が多くみられる。

こうした状況の中、自治体単独の医療費助成制度に対する国の減額調整措置について、早急に見直しを行うよう強く要請する。

記

1 地方単独事業による子ども等に係る医療費助成と国保の国庫負担の減額調整措置の在り方について、早急に検討の場を設け結論を出すこと。

2 検討に当たっては、子育て支援、地方創生、地域包括ケア等の幅広い観点から子ども等に係る医療の支援策を総合的に検討すること。

平成26年度 政務活動費の報告

政務活動費は、地方自治法に基づき条例で定められており、議員の調査研究に資するために交付される費用で、1人当たり月額10,000円が交付されます。
※平成26年度は議員改選により11ヶ月分を交付(年額110,000円)

○印は会派の代表者

(単位:円)

会派名又は議員名	政務活動費交付金	項 目				支出合計	返還金(交付金残)
		調査研究費	研修費	資料購入費	事務費		
清友会 ○榎井 聡 赤羽根信行 細井敬一 大島菊夫 市川義夫 鈴木理夫 坂田昇一 田村正敏 田村正敏	990,000	912,054	0	205,317	0	1,117,371	0
新風会 ○河野辺恒雄 高山文雄 中川芳夫	330,000	291,310	0	104,482	0	395,792	0
遠藤恭子	110,000	6,400	0	99,304	4,698	110,402	0
小牧敦子	110,000	16,720	72,680	53,600	0	143,000	0
落合誠記	110,000	40,970	68,060	8,511	0	117,541	0
小貫 暁	110,000	0	6,400	70,267	37,657	114,324	0

子

育て環境の充実は何か

町長 5つの施策を重点に実施します

ここが聞きたい 一般質問



細井敬一 議員

をする施策へのサポート、近隣県で実施している子育て対策の情報収集の4項目となっております。

問 本町の対策と公立保育所の老朽化に伴う建替え、統廃合や民営化の計画を求めます。

町長 町としては、教育・保育機能を合わせ持つ施設整備、民間活力を導入して、両分野の連携、質の向上等を推進し、体制の充実をさせていきたいと考えているところであります。

りと問題が深刻化している。児童生徒のパソコン、スマホやネット依存の現状、取り扱いの指導等を求める。

教育長 教育委員会では毎年、「児童・生徒と保護者のための携帯電話スマートフォン講習会」を実施しています。今後も保護者の皆様に参加していただけるよう実施していきます。

問 家庭、学校、地域での課題解決の取り組みを求めます。

教育長 「壬生町児童生徒健全育成アプリ」と題しまして、保護者や地域住民に対しまして、

- 1 ネットを所持させない。
- 2 SNSを利用させない。
- 3 ネットやゲームのやり過ぎに注意しましょう。
- 4 上記のアプリを保護者に配布しています。

子育て環境の充実を求め

問 人口減少の克服を重点政策として少子化社会対策大綱の重点課題対策のポイントを伺う。

町長 1 子育て支援施策を一層充実させる。

2 若い年齢での結婚・出産の希望の実現できる環境整備をする。

3 多子世帯へ一層の配慮を行い、3人以上子供が持

る環境整備をする。

4 男女の働き方改革を進める。

5 地域の実情に即した取り組みを強化する。

以上、今後5年間総合的な対策として推進します。

問 県の人口問題対策研究会での「子育て環境の充実」は何かを問う。

町長 県への要望は、保育士確保に対する支援策、子育て施策等の啓発、各市町が実施

子ども達の「ネット依存」から守る対策を求め

問 ネット、スマホに過度にのめり込む「ネット依存症」が低年齢化しており体力の低下、学業不振、遅刻や欠席、不登校や引きこも

- 1 学校・家庭・地域で挨拶の輪を広げよう。
- 2 いじめは絶対になくしましょう。
- 3 携帯電話やスマートフォン



ネット依存症は深刻な問題

地

域インフラの早期整備を

建設部長 町民の良好な住環境の構築に努めます

ここが聞きたい 一般質問



落合誠記 議員

③ 鍋小路雨水排水対策は、今年度整備手法について調査検討します。道路や下水道などのインフラは、町民生活等を支える重要な役割を担っていることから、町民の良好な住環境の構築に努めたいと考えています。

指定管理本格導入の展望を問う

委員会の要望等を受けまして、慎重に検討していきます。
② 利用者の満足度が高い効率的な施設の管理運営を確保するため、それぞれの施設の特長や設置目的に応じた業務要求水準について検討しているところでもあります。

③ これらの法人は町が出資し財政的支援により設立した法人であることから最大の配慮をしていきます。

④ これまで町の文化の発展・振興に大きな役割を果たしてきたことを踏まえまして、町直営という手段も視野に入れて検討していきます。

⑤ 指定管理者制度検討委員会は平成25年度4回、26年度5回、本年度はすでに2回開催しております、おもちゃ博物館については、公募による指定管理者の選定がのぞましいという方向性が確認され

ました。



町道の延伸や改良、排水事業等の整備が待たれる（星の宮地区）

地域インフラの整備計画を問う

問 ① 六美から星の宮の町道2-700号線の延伸、2-346号線の改良計画を問う。② 旭町・星の宮地区の農業集落排水事業の展望を問う。③ 鍋小路団地の雨水排水対策事業の詳細を問う。

建設部長 ① 平成23年度に雨水管の整備と合わせて拡幅改

良整備が完了したところであり、国道352号線までは延伸計画はありません。町道2-346号線は平成23年度に事業着手し一部工事は完了していますが一部、用地の協力がいただけず事業完了はしていません。
② 生活排水処理構想を今年度に見直し、農業集落排水事業の区域を再検討して事業推進していく予定であります。整備時期は黒川東部地区の供用開始以降を考えています。

問 ① 業者の選考状況、スケジュールを問う。② 要求水準の詳細を問う。③ 現行職員の受け皿についての検討は。④ 音楽鑑賞会について「町直営で」との言及があったが、今後の方向性は。⑤ 検討委員会での意見等を問う。

副町長 ① 公募によることを検討すべきとの議会総務常任

新

体育館建設整備スケジュールの見直しを

町長 財政状況を踏まえ検証します



榎井 聡 議員

問 新体育館建設費用は具体的に、どのように試算しているのか。

スポーツ振興課長 基本計画案におきましては、1平方メ

ートルあたり40万円、体育館本体を20億円で試算いたしました。現在は建設工事費の高騰があり1平方メートルあたり40万円は厳しい状況と考えています。

※一般質問終了後の6月30日、新体育館の建設は「先送り」と公表

新体育館建設基本計画を問う

問 建設基本計画の概要は。

町長 新体育館の規模の考え方としては、近隣には大規模体育館とされるものが宇都宮市では栃木県体育館、清原体育館、鹿沼市においては、フオレストアリーナ、小山市では県南体育館が立地している事から、壬生町としては、主たる利用目的を町民の一般利

用としながらも、公式大会などにも対応できるように、各種競技の公式規格を確保する観点から、アリーナや武道場などの規模を検討したものであります。

平成31年度を完成目標とした整備スケジュールは適切か

問 新体育館建設費用の現在の社会経済情勢はどうか。

町長 昨今の建設工事費の状況は、震災復興関連や東京オリンピック関連による需要の高まりの他、為替相場の円安傾向、建設事に携わる労働者不足などにより建設資材価格、労務単価がともに上昇し続けており、建設工事費が高騰している状況であります。また、財源として期待しておりました国の補助金につきましても、近年その配分のウエイトが施設の長寿命化や国土強靱化政策などに重点が置かれ、新規事業や箱物の整備に対する配分は大変厳しいものになってきているのが実情です。

そうしたことから、議員のご指摘も踏まえ、財政状況や建設費、補助金の状況などを検証するとともに、建設委員会等にも諮りながら検討したいと考えています。

《新体育館の基本コンセプト》

- 町民スポーツを推進する体育館**
 - ①「するスポーツ」に対応できる体育館
 - ②「みるスポーツ」に対応できる体育館
 - ③「ささえるスポーツ」に対応できる体育館
- 安心・安全なまちづくりに資する体育館**
 - ①災害時の避難拠点となる体育館
 - ②人にやさしい機能を有する体育館
 - ③環境にやさしい機能を有する体育館
- 壬生らしさを醸し出す体育館**
 - ①壬生らしさ(歴史・文化)と調和する体育館
 - ②壬生のおもてなしを実現する体育館

Q&A

ここが聞きたい
一般質問

認

知症施策について

民生部長 介護者等の支援策の充実と展開を図ります



玉田 秀夫 議員

健康福祉課長 5月末現在の認知症の数は885人で、介護認定者に対し55.87%になっています。

問 認知症者の徘徊についての本町の実情と対応は。

健康福祉課長 徘徊の対応は地域包括支援センターで行い、平成25年度は5人の方で9回、26年は11人の方で15回の徘徊の事例があります。

問 認知症の人の介護をする家族に対する現在の支援策と今後の方策は。

民生部長 認知症の人やその家族、地域住民が、気軽に集まり、相談できる場として、介護者サロンを開催し、介護されている方とその家族の支援を行っています。今後も、こうした施策の更なる充実と展開を図ります。

町長へのすまいるメールの現状は

問 投稿を受けたメールの数と分野別内容・年齢構成は。

町長 6月1日現在で13件の投稿があり、内訳は、道路の修繕や拡幅等道路に関するものが4件、図書館の新設やふれあい女性センター等の利用方法に関すること等の意見がありました。年齢別は、20歳代が1人、30歳代が2

問 意見を受けた中で、既に対応した案件はあるのか。

町長 安塚小学校の通学路の意見に対し、通学時間に合わせて職員が危険箇所看板を持ち、交通安全の啓発を実施するとともに、児童の家庭と小学校周辺の世帯に時間帯通行禁止のチラシを配付しました。

新オレンジプラン・7つの柱

問 厚生労働省は、認知症施策を加速させるための新戦略プラン・新オレンジプランを策定しました。本町のサポーター養成の取り組み状況並びに現在のサポーターの人数と今後の数値目標は。

民生部長 本町では職員等19人が認知症キャラバンメイトとして登録しており、自

治会、老人クラブ等で養成講座を開催しています。サポーター数は、平成27年3月31日現在2,118人となり、総人口に占める割合は5.35%となっています。数値目標は、高齢者保健福祉計画の最終年度の平成29年度には、本町総人口の約6.75%、2,700人を目標に養成を推進していきます。

問 本町の介護保険認定者のうち認知症の人は何人か。



これからの課題となる認知症対策

ここが聞きたい 一般質問

教

育行政に対する新教育長の方針を問う

教育長 学校教育には授業環境の改善が重要



小牧 敦子 議員

学習習慣を定着させ、挨拶・返事・靴揃えなどをやり抜く習慣を身につけさせることが重要であると考えます。

問 総合教育会議は公開されるのか。福祉や保育等の取り扱いはいは。

教育長 公益上必要があると認めるときを除いて、原則公開としております。福祉や保育等の取り扱いは、総合教育会議の中で協議・調整するよう示されています。

若者の声をどう吸い上げるのか

問 地方版総合戦略策定にあたり、若者が意見交換をする環境整備をするのか。

民生部長 地区別懇談会や、まちづくり住民会議での提案・意見等を反映し、実行性

のある計画を考えています。

問 活動支援センター「みぶりん」・社協・学校支援ボランティアの住み分けは。

民生部長 各組織間の連携・協力体制をこれまで以上に強化し、各活動が相乗効果を生み出すようなネットワークの構築に取り組んでいきます。

問 社会課題の解決に取り組むNPOについてどのような考えか。人材発掘や育成・養成、相談はどこが担うのか。

民生部長 他市町支援センターとネットワークのある「みぶりん」を中心とした取り組みが最も効果的であると考えられるため、今後は、人材養成講座など各種講座を開催し、組織づくりの基盤を固めていきたいと考えています。

新教育長に教育方針を問う

問 学校教育における、教員の負担軽減策と子どもの体力低下防止策は。

教育長 授業環境の改善には時間的なゆとりをつくり、先生が児童、生徒にかかわる時間や研修時間を確保、校務の省力化と簡素化が必要と考えます。

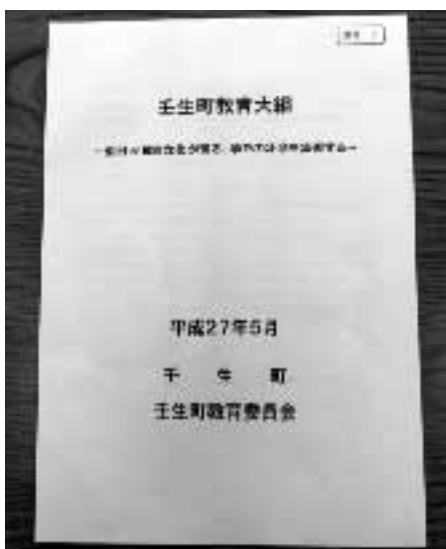
運動量の豊富な体育の授業の工夫、業間の運動や休み時

問 学校統廃合の検討予定はあるのか。

教育長 今後、総合教育会議等で検討していきます。

問 発達障がいをもった子どもたちへの指導はどのようか。

教育長 基本的な生活習慣や



教育大綱はHPに既にアップ
総合教育会議録は夏からHPにて掲載予定

ここが聞きたい 一般質問

戦

争法案」圧倒的に世論は反対だ

町長 重大な関心をもって審議の動向を注視していきます



小貫 暁 議員

的な位置にあります。

問 制度の周知、説明の徹底及び対象者所得基準引き上げが必要ではないか。

教育長 今年度は、昨年度末に、チラシを全学年に配布したことから、それによりどれくらい就学援助率が上昇するか経過観察をしたいと考えています。

問 援助項目は国基準を満たしていない。

教育長 本町で以前から交付要綱に定めている項目以外に、

新たに生活上必要かどうかは今後、検討します。

問 入学準備に間に合わせる前倒し制を実施せよ。

教育長 前年の所得と関係しているため、所得を確認してから交付をしています。

政府が成立を企てる「安保法制」は憲法に反する

問 世論も専門学者も違憲法案の撤回を求めているが町長の認識を質したい。

町長 昨年7月に閣議決定がされた、集団的自衛権の行使を容認するための憲法解釈の変更に基づいた法整備として、政府により安全保障関連法案が、国会に提出されました。現在、8割を超える方々が、

政府の法案に関する国民への説明は『不十分』との回答をしていることから、私も重大な関心を持って、審議の動向を注視していきます。

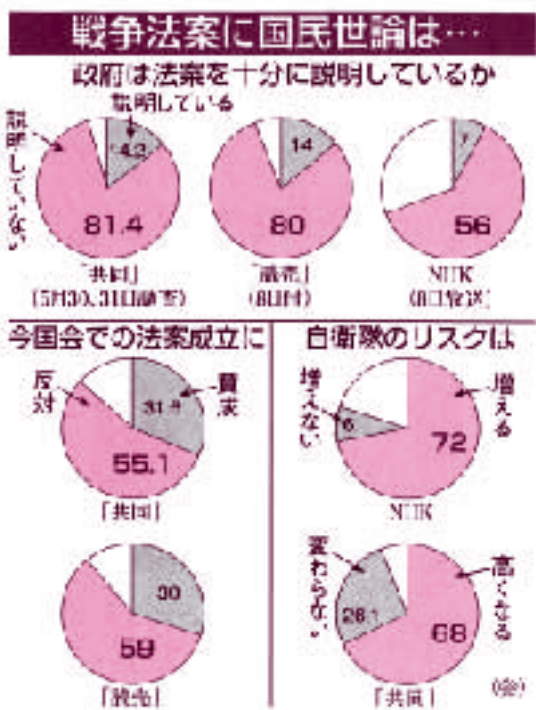
就学援助の充実を図れ

問 子ども貧困率と就学援助対象者は略略同率となっているが、町内は援助率が低く、改善すべきではないか。

町長 本町の就学援助率は、県内市町の中では、ほぼ中間

問 申請の負担となる民生委員関与を廃止せよ。

教育長 学校や、教育委員会だけでは限界があることから、申請者の生活により近い立場にある地元民生委員の所見を



ここが聞きたい 一般質問

少

子化対策の実行効果は

町長 本町独自の少子化対策の効果が現れています



河野辺恒雄 議員

児を募集する予定となっております。

問 新規支援事業計画は。

町長 幼稚園における一時預かり事業（延長保育）の開始、県内の医療機関に委託を予定しています。

防犯灯（LED）の設置計画の進捗は

問 事故を未然に防ぐことが重要である。現在進行中のLED化の具体策について問う。
LED化は計画どおり実施可能か。

いただき、各自治会で負担いただいております。防犯灯の電気料金や修繕料などの負担経費の撤廃も図るものとなります。

問 導入方式及び時期は。

民生部長 LED化の手法は

二つ考えられますが、経費削減効果やLED化後の維持経費等総合的に判断し、整備方式を決定したいと考えています。

防犯灯LED化の時期については、平成28年度から進めたいと考えています。

少子化対策を問う

問 全国的に人口対策問題が取り上げられている。具体的な対策として、定住促進、子育て支援、雇用創出などがある。
現在の少子化対策の実行効果について。

町長 平成26年度の調査では、0歳から14歳までの人口が前年比で42人増加しています。こんには赤ちゃん祝い金事業、こども医療費助

成、保育料の第3子以降の全額免除などの本町独自の少子化対策が効果として現れたものと思っています。

問 今後の子育て支援事業計画は。

町長 2歳以下の児童においては保育の受け入れ量を確保する必要があり、今年度、ステラ独協前保育園の定員を増やすため、国庫補助を導入施設整備を実施し、来年度は定員を30人増やして、新入園

民生部長 来年度から防犯灯のLED化に着手したいと考えています。

着手後は、自治会で管理している防犯灯は町に移管して



新制度のスタートに伴い編集された「子ども・子育て支援事業計画」

議案に対する賛否状況

※市川義夫議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	遠藤 恭子	赤羽根 信行	河野 恒雄	小牧 敦子	坂田 昇一	玉田 秀夫	田村 正敏	中川 芳夫	鈴木 理夫	榎井 聡	大島 菊夫	落合 誠記	高山 文雄	細井 敬一	小貫 暁
議案第1号	専決処分第1号の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	専決処分第2号の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	専決処分第3号の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	壬生町企画委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	壬生町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	壬生町介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	壬生町おもちゃ博物館設置及び管理運営に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●
議案第8号	字の廃止及び字の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	平成27年度壬生町一般会計補正予算（第1号）決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	平成27年度壬生町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	平成27年度壬生町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	「地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書」の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

あいら 鹿児島県始良市議会が来町

7月14日、始良市議会の皆さんが、視察のため壬生町を訪れ、「多面的機能発揮促進事業の取り組み状況について」の意見交換を行いました。



いたこ 茨城県潮来市議会が来町

去る7月3日、潮来市議会の皆さんが、視察のため壬生町を訪れ「文化財の状況について」の意見交換を行いました。



視察来町

表紙写真の説明

中学生のボランティア活動

壬生中央公民館で「文化協会チャリティ交流会」が行われ、中学生が熱心にボランティア活動をし、多くの町民との交流を深めました。

また、オープンから1年となる町民活動支援センター「みぶりん」では「みんなで考える生活困窮者自立支援」と題して講演会が開かれました。

講師の生活困窮者自立相談支援員は、自立支援に困っている人に気づき、行政だけでなく地域社会で支えることが大切だと訴えていました。

遠藤 恭子

壬生町議会と住民との懇談会 (トーク&ディスカッション)

本町議会では、議会活動を地域に出向いて町民に報告・説明し、議会活動に対する意見や町政に対する提言などを話し合い、議会活動の一層の充実を図り、活力ある町の発展に資するため議会と住民との懇談会（トーク&ディスカッション）を開催します。

できるだけ多くの住民に参加いただきたく、下記の日程としました。

日 程	場 所
平成27年10月10日（土曜日）午後6時から	壬生中央公民館
平成27年10月17日（土曜日）午後6時から	南犬飼地区公民館
平成27年10月24日（土曜日）午後6時から	稲葉地区公民館

★住民の方は、希望する会場に自由に参加できます。

議員研修

壬生町議会主催による議員研修

6月25日、栃木県地域振興課長の沼尾正史氏ぬまおまさしをお招きし、壬生町議会議員を対象に「地方創生」に関する研修を開催しました。

壬生町では、地方版総合戦略を今年度中に策定しますが、策定、実施、検証の過程で、議会としても積極的に関与していきます。



地方創生の研修を活かし

壬生町長に要望書提出

町では、地方版総合戦略の策定を進めています。

そこで、壬生町議会では、壬生町創生総合戦略の策定にあたり、7月14日議会としての要望書を壬生町長に提出しました。



鈴木副議長 市川議長 小菅町長 櫻井副町長

議会広報特別委員会



遠藤委員 坂田委員 赤羽根委員長 玉田副委員長 中川委員

委員 長 赤羽根信行 委員 坂田 昇一
副委員長 玉田 秀夫 中川 芳夫
遠藤 恭子

編 集 後 記

老若男女がにぎわう八坂祭も終わり、いよいよ夏本番です。

全国的に少子高齢化が進む日本では、若者の政治への参加を促し、社会的な責任感が育ち、世代間の不公平や将来の負担増などについて、若者の多様な意見が政治に反映されるなどの理由により、選挙権年齢を「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げ、来年夏の参院選から、18、19歳も投票できるようになる見通しです。

70年ぶりの改定となるそうです。

町議会だよりも若人が、町政に参画し、関心を持っていただけるよう努めてまいります。

坂田 昇一